

## パブリックコメント実施結果報告書

1. 計画書名：次期可燃ごみ処理施設整備基本計画
2. 意見の募集期間：令和7年12月23日（火）から令和8年1月21日（水）まで
3. 意見の公表場所・方法：くらしクリーンセンター1階ホール、宮若市役所本庁多目的ホール、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、小竹町役場農政環境課窓口、鞍手町役場住民環境課窓口、本組合及び各構成市町公式ホームページ
4. 意見の提出件数：9件（3名）
5. 意見の内容と組合の考え方

※対応区分：〔A〕原案に修正を加え反映させたもの… 6件

〔B〕修正はしないが、何らかの方法で反映している、あるいはさせるもの（原案にすでに盛り込まれているもの、原案の考え方や姿勢に合致し、今後の具体的な取組を実行していく中で反映していくもの）… 0件

〔C〕今後の参考にさせていただくもの… 1件

〔D〕その他… 2件

No.	ページ	行	素案の項目	意見の概要	※対応区分	組合の考え方
1				先日、新聞記事で北九州市の廃食用油の回収の取組が大きく報道された。先だって連携協定を締結し、回収を始めている宮若市、小竹町、じん芥組合であるが、記載がない。今後の計画を詳細に記載するべきである。	A	追記します。
2	9			「紙おむつリサイクル」について、調査をしていたが、記載がほぼない。今後の計画について、詳細に記載をすべきである。	A	追記します。

3	23			施設の整備費用は当初100億円を優に超えるとされていたが、現施設の活用により、非常に安価で整備が可能である試算がされている。このまま安価で整備を進めてほしい。	C	組合としても尽力してまいります。
4				安全対策に関する項目がない。施設整備方針に「安心・安全かつ長期間安定した処理が可能な施設」を掲げているため、計画には安全対策も記載すべきである。	A	追記します。
5	9			「今後（令和14年度）」の「処理方法」欄を、「現状（令和5年度）」に合わせて「分別・保管⇒再資源化」と記載したほうが良い	A	修正します。
6				廃食油の回収が始まっているが、記載がない。今後について詳細に記載すべき	A	No.1と同様です。
7	9			紙おむつリサイクルの意識調査をしていたが、記載がほぼない。今後の計画を詳細に記載すべきである。	A	No.2と同様です。
8	37	下部	3) 窒素酸化物の処理	「本計画においては、無触媒～」について、なぜその方式にしたのか理由がわからない。	D	前文の「多く採用されている」ことを理由とし、実績があるため採用しております。
9	38	1	「ダイオキシン類の処理方式は～」	「ダイオキシン類の処理方式は～」について、その方式にした理由がわからない。	D	同文の「採用実績が非常に多く採用されている」こと

			について、その方 式にした理由がわ かりません。			を理由としております。
--	--	--	--------------------------------	--	--	-------------